

XDCAM Drive Software Ver 6.6.1 (Windows 版) をリリースします。

新たに、Windows 10 Extend Security Update 版のサポートを明記しました。

【Ver. 6.6.1 概要】

<Win>

- ・脆弱性対策を行ないました。

【動作環境】

・対応 OS

注意) Windows OS については、制限事項がありますので、後述する「Windows 環境について」を参照下さい。

Windows

Microsoft Windows 11 x64 24H2

Microsoft Windows 10 x64 22H2 ※

※Microsoft 社の通常サポートが終了しているため、Windows 10 をお使いになる場合は、拡張セキュリティ更新プログラム (ESU) の購入が必要です。

・CPU

Windows

6th Generation Intel Core i5 2.3GHz 以上

・メモリー

2GB 以上 (3 層 RE ディスクおよび 4 層 W0 ディスク使用時は 4GB)

・USB

USB 2.0 (Hi-Speed USB)

本機との接続には、USB 2.0 ホストコントローラーが必要です。

USB 3.0 [PDW-U2 使用時]

本機との接続には、USB 3.0 ホストコントローラーが必要です。

USB 3.2 [PDW-U4 使用時]

本機との接続には、USB 3.2 ホストコントローラーが必要です。

PDW-U4 は、USB 2.0 での接続は動作保証していません。

・PC の電源設定

スリープ状態にならないように設定してください。

スリープ状態になった場合、PC とドライブの接続およびドライバーが正常に作動しない場合があります。

Windows

コントロールパネルで、電源オプション>プラン設定の変更>詳細な電源設定の変更を開き、下記項目で変更します。(なお、下記はコントロールパネルの表示方法をアイコンにした場合です。表示方法をカテゴリにすると階層が深くなります)。

- ・[スリープ]-[次の時間経過後スリープする]・・・「なし」
- ・[USB]-[USB 設定]-[USB のセレクトティブサスペンドの設定]・・・「無効」

・ PDW-U4 対応ディスクについて

以下のディスクは、PDW-U4 で読出しのみ可能です。

生産が終了しているソニー製 1 層ディスク (PFD23)

すべての TDK 製ディスク (PD-RE23xx、PD-RE50xx)

2013 年までに発売された FUJIFILM 製 (PD711, PD711DL)*

2013 年までに発売された maxell 製 (PD-23SL, PD-50DL)*

*PDW-U4 に挿入後、XDCAM drive software で確認できます。

PDW-U1、PDW-U2 では、上記ディスクの読出し/書き込みともに可能です。

・ USB ケーブルを通じた電源供給について

PDW-U1/U2 は、USB ケーブルを通じて給電することはできません。

PDW-U4 は、USB PD 3.0 準拠で 60 W 以上の電源供給ができるコンピューターに接続することで、USB ケーブルでの電源運用が可能です。

最大接続台数は 32bit 機で 1 台、64bit 機で 4 台です。

USB ハブ経由の接続には対応していません。

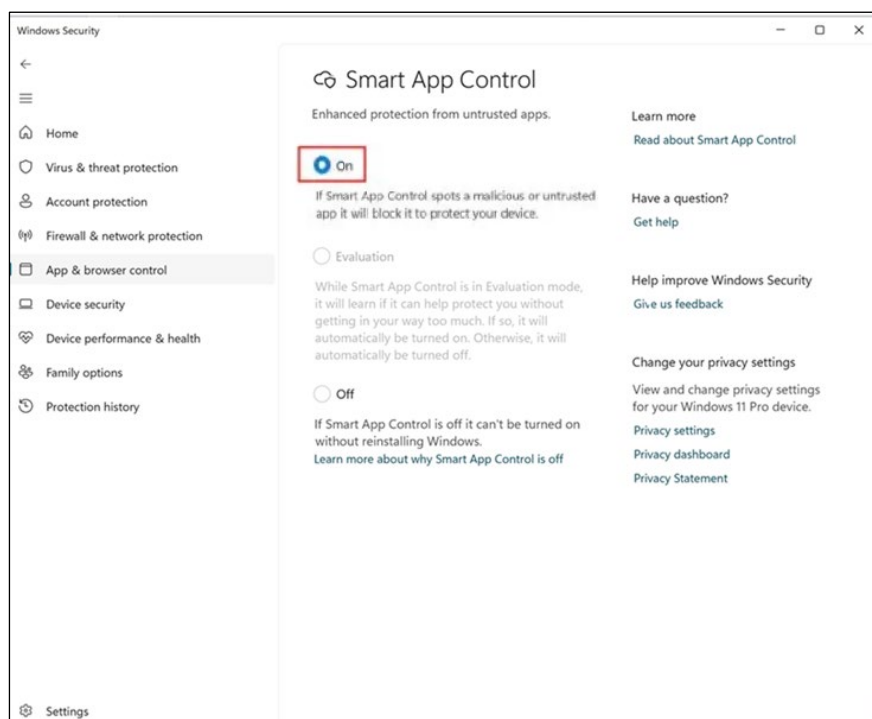
ご注意：

この【動作環境】は、すべてのコンピューターに適用されるものではありません。

・ Windows 環境について

- ・ Windows11 22H2 から導入された Smart App Control (SAC) による影響について、ご案内いたします。

Windows11 22H2 から利用可能になりましたスマートアプリコントロール (Smart App Control、以下 SAC と略) が「オン」に設定されている場合、XDCAM Drive Utility アプリケーションを起動すると「このアプリの一部がブロックされています」と表示されることがあります。これは、SAC によって、そのアプリのデジタル署名をクラウド上でチェックできない場合などで発生します。



SAC の主な仕様は以下となります。

1. Windows11 22H2 以前のバージョンからアップグレードした PC では SAC は有効化されません。
2. Windows11 22H2 以降を新規インストールした PC は最初に評価モードとなります。評価モード中は、影響ありませんが、評価モード中に Windows が PC の使われ方を学習した結果、ON にすると判断した場合、SAC が ON となります。

3. SAC が評価モードの判断で ON となった後、SAC を手動で OFF に変更すると、永続的に OFF となります。もし、「このアプリの一部がブロックされています」が表示された場合、

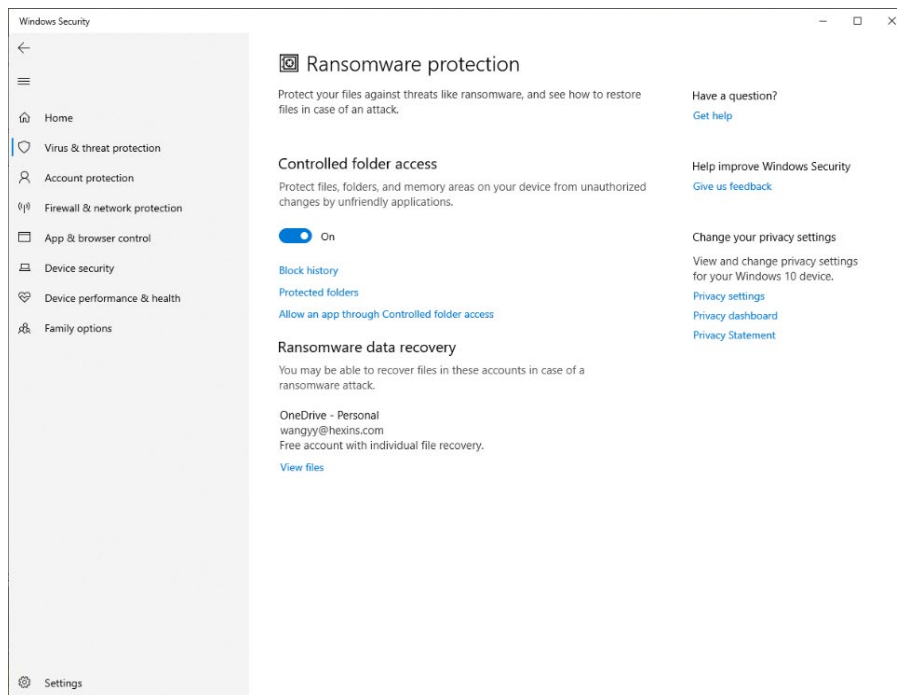
- ・インターネットに接続することで、ご使用になれます。
- ・インターネットに接続できない環境でご使用になりたい場合は、一度、インターネットに接続した状態で、本ソフトウェアを一度、アンインストールして、再インストールしてください。その後、Windows OS を再起動して、本ソフトウェアの Utility アプリケーションがブロックされずに起動することを確認してください。以後はネットワークを接続せずにご使用できるようになります。

なお、SAC 機能自体を OFF して無効化することも可能ですが、セキュリティを担保するための機能のため、推奨しません。

<ご参考>

Windows 22H2 以降が初期セットアップされた PC や、OS をクリーンインストールした PC は、SAC 機能が有効化される場合があります。

- ・ Windows11 および Windows 10 に導入された Defender の新機能による影響について、ご案内いたします。Defender に「ランサムウェアの防止」機能が搭載されましたが、Windows Security 画面の「ランサムウェア防止設定」の中で、コントロールされたフォルダーアクセスが『ON』に設定されていると、XDCAM Drive Software は正常に動作しないことがあります。



動作しない場合は、下記の3つのソフトウェアを「許可されたアプリを追加する」に加えてください。

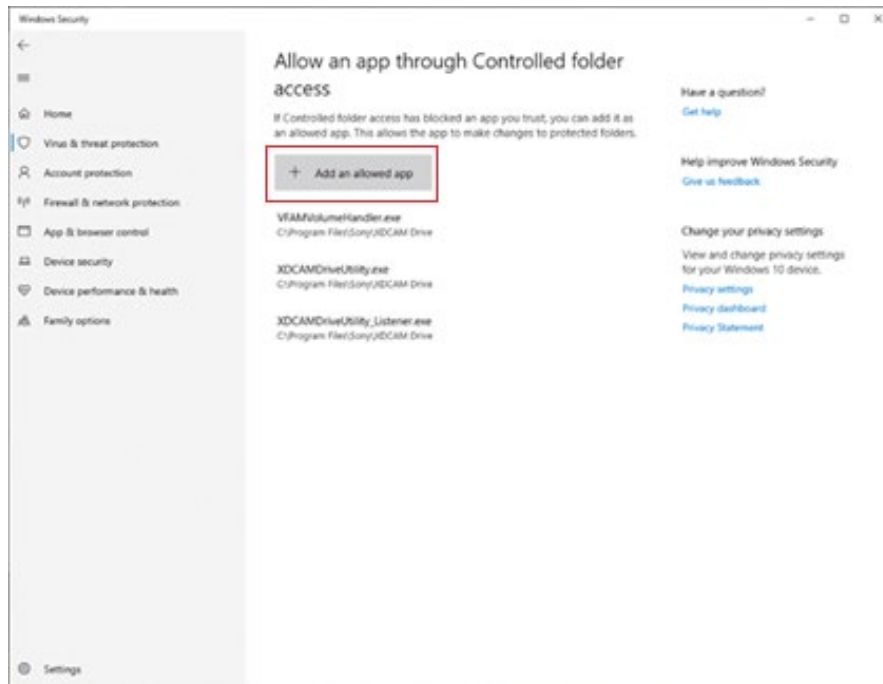
フォルダ C:\Program Files\Sony\XDCAM Drive\

アプリケーションソフトウェア

VFAMVolumeHandler.exe

XDCAMDriveUtility.exe

XDCAMDriveUtility_Listener.exe



[Ver. 6. 6. 1 で対応した項目]

1. 脆弱性対策を行ないました。

Ver. 6. 00 以前のバージョンは脆弱性を内包しているため、必ず Ver. 6. 6. 1 へ更新するようにお願いします。

=====

1. XDCAM Drive Software のインストール方法

Windows)

1. バージョンアップを含め再インストールする場合は、「プログラムの追加と削除」から「XDCAM Drive Software」を完全に削除して、PC を再起動してください。
2. XDCAMDriveSoftware_6_6_1_win.zip を解凍し、インターネットに接続した状態で、XDCAMDriveSoftware_6_6_1_win.exe ファイルを実行してください。
順次表示される指示に従って操作すると、XDCAM Drive Software 及びユーティリティソフトウェアがインストールされます。
ユーザー設定の値は初期化されます。
3. XDCAM Drive Software インストール終了後、インターネットに接続した状態で、ユーティリティソフトウェアを起動し、PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 のファームウェアのバージョン確認※を行い、必要に応じてアップデートを行なって下さい。
※後述する、(対応ファームウェアバージョン) を参照ください。

なお、本ソフトウェアや取扱説明書などは、下記サイトから、入手可能です。

<https://www.sony.jp/xdcam/support/download/>

(対応ファームウェアバージョン)

PDW-U1 : v2. 900

PDW-U2:v3.510

PDW-U4:v2.300

2. XDCAM Drive Software について

- ・ XDCAM ディスクにファイルを書き込むアプリケーションは、作成、書き込み、クローズ関数の返されたエラーをチェックする必要があります。
さらに、アプリケーションは、ファイルの書き込みが完了した後、XDCAM ディスクに書き込まれたファイルが存在することを確認する必要があります。
- ・ PDW-HD1500, PDW-700 シリーズ の Ver1.2 以降でフォーマットされた Disc を使用して PDW-U1 で書き込みを行う際は、XDCAM Drive Software を必ず、Ver2.1 以降にアップデートしてください。
- ・ XDCAM Drive Software Ver3.0.0 以降で作成したディスクは Ver2.3.2 以前で使用できません。
XDCAM Drive Software を、必ず Ver3.2.0 以降にアップデートしてください。
- ・ XDS Ver1.1 以降は、XDCAM Drive Software Ver2.3.2 と互換性がありません。
XDS Ver1.1 以降と XDCAM Drive Software を併用する場合は、XDCAM Drive Software Ver3.2.0 以降を使用してください。
- ・ XDCAM Drive Software と一部のアンチウイルスソフトウェア、スパイウェアツール、OS 標準以外の UDF2.5 または UDF2.6 ファイルシステムドライバを含む製品を同時にインストールすると動作が不安定になる場合があります。

Windows 環境において動作確認済みのアンチウイルスソフトウェアは以下になります。

McAfee 1.31.152.1

Trellix Endpoint Security 10.7

Symantec Endpoint Protection 14.3.5413.3000 RU3

ESET 18.2.18.0

Microsoft Defender

- ・ OS 標準の UDF2.5 または UDF2.6 のファイルシステムドライバであっても極稀に XDCAM Drive を認識できなくなる事があります。
その場合は再度 Disc の抜き差し、若しくは PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 と PC との接続し直しで解消する事があります。
- ・ AV ファイルを UserData ディレクトリーや General ディレクトリー下に置いた場合、スムーズに再生されない場合があります。
- ・ 本機では、以下のディスクの読み出しはできません。
 - Blu-ray Disc
 - Professional Disc for Data

- ・ ACCESS インジケータが点滅中は、AV ファイルがスムーズに再生されない場合があります。

3. XDCAM Drive Utility について

- ・ 起動

Windows 版の場合は、XDCAM Drive Utility は常駐されます (設定で常駐を外すこともできます)。

- ・ ファームウェアについて

更新する際はあらかじめディスクを取り出してから更新を行なってください。

更新中は PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 の本体およびコンピューターの電源を切ったり、USB ケーブルを抜き差ししたりしないでください。

更新が終了した際は、PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 の電源を入れ直す必要があります。

下位のバージョンへのダウングレードはできません。

- ・ ボリューム修復機能について

本ソフトウェアの修復機能は、あらゆる破損条件からの修復を保証するものではありません。

PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 以外の XDCAM 機器で破損したディスクは、本ソフトウェアで修復することはできません。

PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 で破損したディスクは、PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 以外の XDCAM 機器で修復することはできません。

4. XDCAM Drive (PDW-U1/PDW-U2/PDW-U4) について

- ・ PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 をコンピューターに接続した状態で長期間読み書きを行わないときは、PDW-U1、PDW-U2 または PDW-U4 からディスクを排出してください。コンピューターにインストールされている、ソフトウェアによっては、意図して読み書きを行わないときも ディスクへのアクセスが行なわれ、光学ブロックの交換時期が早まったり、ディスクに悪影響を及ぼす可能性があります。
